

問題

高校では理系の生徒が文系科目を、文系の生徒が理系科目を一定数学ばなければいけない。このことの意味についてあなたの考えを、たて書き・六〇〇字以内で述べなさい。

何について書くのかを決める

自分の進路とは異なる科目を学ぶことについて思いつくことを書き出そう

その中で取り上げたいことをしぼり、具体的に書こう



Hint

自分の受けた授業などを思い返してみよう。

① 問われていることを正確に理解する

感じたこと、考えたことを書く

①で取り上げたことについて考えを示す



Hint

意義や疑問点など、考えを詳しく書く。

② 意見を明確にする

理由・根拠を書く

そう考える理由を明らかにする



Hint

その科目を学ぶことの意味や、学ばないことが及ぼす弊害などについて考えてみよう。

③ 意見に説得力をもたせる

基本の構成パターンにそって書く

序論 自分の意見を示す ①

本論 ①で取り上げたことについて感じたこと、考えたことを書く ②

理由・根拠を書く ③

結論 自分の考えやこれからどうしたらよいかなどを示す



Hint

望ましい教育のありかたなどについても考えよう。

④ 構成を考える

課題文

『2020年からの新しい学力』

- Action 1 キーワードを で囲もう。
- Action 2 事例の部分を () でくくろう。
- Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。
- Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

Blank writing area for the student to apply the actions.

構成を考えよう。

① 問われていることを正確に理解する

筆者の主張をとらえる



Hint 「読解力」についての筆者の考えをとらえよう。

自分の立場・意見を示す

② 意見を明確にする



Hint 「読解力」について自分の考えを書き出し、筆者の主張に対する自分の意見を示そう。

③ 意見に説得力をもたせる

理由・根拠を書く



Hint ②と考える根拠を説明しよう。自分の経験などの具体例があれば挙げよう。読解力が不足する原因だと思われるものについても考えよう。

④ 構成を考える

基本の構成パターンにそって書く

序論 筆者が主張していることを示す ①

本論 自分の考えを示す ②

理由・根拠を示す ③

結論 今後のあり方や対策を示す



Hint 今後、読解力をつけるためにはどうしたらよいか、対策を考えよう。

学年

組

番号

氏名

課題文

『炎上CMでよみとくジェンダー論』

Action 1 キーワードを で囲もう。

Action 2 事例の部分を () でくくろう。

Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。

Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

Blank writing area for the student to perform the actions.

構成を考えよう。

① 問われていることを正確に理解する

筆者の主張をとらえる



Hint 「女性が働きながら子育てができない職場になっている」ことについての筆者の考えをとらえよう。

自分の立場・意見を示す

② 意見を明確にする



Hint 誰もが暮らしやすい社会について自分の考えを書き出し、筆者の主張に対する自分の意見を示そう。

③ 意見に説得力をもたせる

理由・根拠を書く



Hint ②で考える根拠を説明しよう。

④ 構成を考える

基本の構成パターンにそって書く

序論 筆者が主張していることを示す ①

本論 自分の考えを示す ②

理由・根拠を示す ③

結論 今後のあり方や対策を示す



Hint 誰もが暮らしやすい社会の実現のために何が必要か考えよう。

課題文

『未来をつくる権利ー社会問題を
読み解く6つの講義』

① よい面(利点)と悪い面(問題点)に
分けて、テーマについて知って
いることを書き出そう。

② 立場を選ぼう。

- Action 1 キーワードを で囲もう。
- Action 2 事例の部分()でくくろう。
- Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。
- Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

<p>悪い面</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>Hint</p> <p>ニュースなどを思 い出してみよう。</p> </div>	<p>よい面</p>
---	------------

公共の場所への防犯カ
メラの設置に

賛成
・
反対

構成シート

A

B

公共の場所への防犯カメラの設置 に賛成

公共の場所への防犯カメラの設置 に反対

理由・根拠



Hint
防犯カメラによるメリットを説明
しよう。

理由・根拠



Hint
防犯カメラの設置によって侵害さ
れる権利を説明しよう。

Point

必ず両方の立場の理由・根拠
を書きこんでみよう

ここを
使う

ここを
使う

Bの立場の側の理由を示す。
(たしかに)

Bの立場の意見をふまえ、Aである理由を説明する。
(しかし)

自分の立場を再度示すか、今後のあり方を示す。
(したがって)

Aの立場の側の理由を示す。
(たしかに)

Aの立場の意見をふまえ、Bである理由を説明する。
(しかし)

自分の立場を再度示すか、今後のあり方を示す。
(したがって)

結論

本論

序論

書こう

学年

組

番号

氏名

課題文

『はずれ者が進化をつくるー生き物をめぐる個性の秘密』

Action 1 キーワードを〇で囲もう。

Action 2 事例の部分を()でくくろう。

Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。

Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

Blank writing area for the student's response to the task instructions.

構成を考えよう。

① 問われていることを正確に理解する

筆者の主張をとらえる



Hint 優れているものについての筆者の考えをとりなそう。

自分の立場・意見を示す

② 意見を明確にする



Hint 多様性を受け入れることについて自分の考えを書き出し、筆者の主張に対する自分の意見を示そう。

③ 意見に説得力をもたせる

理由・根拠を書く



Hint ②と考える根拠を説明しよう。自分の経験などの具体例があれば挙げよう。

④ 構成を考える

基本の構成パターンにそって書く

序論 筆者が主張していることを示す ①

本論 自分の考えを示す ②

理由・根拠を示す ③

結論 今後のあり方や対策を示す



Hint 多様性を受け入れることの重要性について考えよう。

課題文 A

『他者の靴を履くーアナーキック・エンパシーのすすめ』

Action 1 キーワードを で囲もう。

Action 2 事例の部分を () でくくろう。

Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。

Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

Blank writing area for Step 1.

課題文 B

『なぜ人と人は支え合うのかー「障害」から考える』

Action 1 キーワードを で囲もう。

Action 2 事例の部分を () でくくろう。

Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。

Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

Blank writing area for Step 2.

構成を考えよう。

① 問われていることを正確に理解する

課題文 A、B の主張からわかることをまとめる



Hint 課題文 A で述べられている、「迷惑」についての日本人の考えと、課題文 B で述べられている、社会の基本原理を対比してみよう。

自分の立場・意見を示す

② 意見を明確にする



Hint 「他人に迷惑をかけてはならない」という考え方について自分の考えを書き出し、筆者の主張に対する自分の意見を示そう。

③ 意見に説得力をもたせる

理由・根拠を書く



Hint ②と考える根拠を説明しよう。「他人に迷惑をかけてはいけない」という考え方が及ぼす影響について考えてみよう。

基本の構成パターンにそって書く

序論 課題文 A、B の主張からわかることを示す ①

本論 自分の考えを示す ②

理由・根拠を示す ③

結論 今後のあり方や対策を示す



Hint 「迷惑をかける」ということに対してどのような意識を持つべきか考えよう。

④ 構成を考える

課題文 A

『弱いロボット』から考える一人・社会・生きること』

- Action 1 キーワードを で囲もう。
- Action 2 事例の部分を () でくくろう。
- Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。
- Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

Blank writing area for Step 1.

構成を考えよう。

課題文 B

『ロボットからの倫理学入門』

- Action 1 キーワードを で囲もう。
- Action 2 事例の部分を () でくくろう。
- Action 3 筆者の言いたい部分に傍線を引こう。
- Action 4 筆者が言いたいことをまとめよう。

書こう

Blank writing area for Step 2.

① 問われていることを正確に理解する

課題文 A、B の主張からわかることをまとめる



課題文 A と B から、ロボットの可能性を考えよう。

自分の立場・意見を示す

② 意見を明確にする



育児や介護におけるロボットの可能性について自分の考えを書き出し、筆者の主張に対する自分の意見を示そう。

③ 意見に説得力をもたせる

理由・根拠を書く



②で考える根拠を説明しよう。

基本の構成パターンにそって書く

序論 課題文 A、B の主張からわかることを示す ①

本論 自分の考えを示す ②

理由・根拠を示す ③

結論 今後のあり方や対策を示す

④ 構成を考える



育児・介護領域におけるロボットの可能性について考えよう。